

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月9日

上場取引所 大

上場会社名 セーラー広告株式会社
 コード番号 2156 URL <http://www.saylor.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村上 義憲
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務本部長 (氏名) 青木 均

TEL 087-825-1156

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	3,840	△8.2	△25	—	△8	—	△20	—
23年3月期第2四半期	4,184	△9.7	17	228.5	31	54.1	36	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △13百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 33百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△3.44	—
23年3月期第2四半期	6.23	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	4,328	1,769	40.8
23年3月期	4,433	1,803	40.6

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 1,764百万円 23年3月期 1,801百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,090	5.4	170	33.7	181	19.4	83	△15.2	14.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期2Q	6,078,000 株	23年3月期	6,078,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年3月期2Q	189,659 株	23年3月期	189,659 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	5,888,341 株	23年3月期2Q	5,889,020 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P.2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間の当社グループ商勢圏におきましては、震災の影響緩和に伴い小売業や宿泊・飲食業の売上が増加し、個人消費におきましても弱いながら持ち直しの動きを見せ、景気は緩やかな回復基調となりました。このような状況のなか、当社グループにおきましても、当第1四半期に見られた震災による広告自粛傾向は幾分和らぎ、建築業や小売業からの広告出稿も徐々に増え始めました。また、顧客第一主義のもと積極的な提案活動に取り組んだ結果、これら業種からの印刷物の受注に加え、地域振興イベントの企画運営業務を受注し、さらに、地元官公庁から雇用対策事業として地域活性化事業等を受託しました。また、広告需要の緩やかな回復とともに粗利率も改善し、販売費及び一般管理費の減少もあり、当第2四半期連結会計期間におきましては、営業利益および経常利益ともに利益を確保しました。

しかしながら、当第1四半期の震災等による広告自粛の影響が予想以上に大きく、当第2四半期連結累計期間におきましては、売上高は3,840百万円（前年同期比91.8%）となりました。利益面におきましても第1四半期の業況が影響し、売上総利益が633百万円（前年同期比86.1%）となった結果、販売費及び一般管理費の減少がありましたが、当第2四半期は25百万円の営業損失（前年同期は17百万円の営業利益）、8百万円の経常損失（前年同期は31百万円の経常利益）となりました。また、所有物件の売却による固定資産売却損4百万円および所有有価証券の減損処理による投資有価証券評価損4百万円等を特別損失に計上し、20百万円の四半期純損失（前年同期は36百万円の四半期純利益）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は4,328百万円となり、前連結会計年度末に比べ104百万円の減少となりました。

資産の部では、長期借入による預金の増加と売掛金の減少を主な要因として流動資産は前連結会計年度末に比べ57百万円減少し、2,167百万円となりました。また、所有物件の売却と有形固定資産の減価償却を主な要因として、固定資産は前連結会計年度末に比べ46百万円減少し、2,161百万円となりました。

負債の部では、買掛金の減少と法人税等の支払いを主な要因として流動負債は前連結会計年度末に比べ112百万円減少し、1,646百万円となりました。また、長期借入金の増加と役員数の減少による役員退職慰労引当金の減少を主な要因として、固定負債は前連結会計年度末に比べ42百万円増加し、913百万円となりました。

純資産の部は、前連結会計年度末に比べ34百万円減少し、1,769百万円となりました。これは主に四半期純損失の計上と期末配当金の支払によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第3四半期以降における当社グループを取り巻く環境につきましては、長引く円高や世界経済の減速によって企業収益の悪化が懸念され、広告需要も徐々に回復しているとはいえ、依然として不透明な状況にあります。下期におきましては、小売業等の年末年始を中心とした販売セールスや集客イベント等による広告需要の高まりに加え、地元官公庁から受託している雇用対策事業の売上を見込んでいることもあり、現時点におきましては、平成23年5月13日に公表した平成24年3月期通期の連結業績予想を据え置いています。当社グループにおきましては、どのような状況にあっても顧客を第一とするきめ細かな提案活動を積極的に展開することに変わりはなく、グループ全拠点一丸となって通期業績予想の達成に取り組んでいく所存です。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	727,544	837,604
受取手形及び売掛金	1,348,011	1,147,986
有価証券	50,000	50,000
商品及び製品	26,066	25,077
仕掛品	7,437	14,445
原材料及び貯蔵品	1,267	2,414
その他	68,841	92,926
貸倒引当金	△4,285	△3,345
流動資産合計	2,224,884	2,167,110
固定資産		
有形固定資産		
土地	825,986	825,986
その他(純額)	357,549	345,271
有形固定資産合計	1,183,536	1,171,257
無形固定資産		
のれん	492	410
その他	12,015	11,573
無形固定資産合計	12,507	11,983
投資その他の資産		
投資不動産(純額)	709,595	685,868
その他	323,130	314,484
貸倒引当金	△20,576	△21,755
投資その他の資産合計	1,012,150	978,597
固定資産合計	2,208,194	2,161,838
資産合計	4,433,078	4,328,949
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,270,163	1,173,168
短期借入金	231,792	242,542
未払法人税等	60,978	6,666
賞与引当金	69,019	57,254
返品調整引当金	12,310	14,474
その他	114,017	152,174
流動負債合計	1,758,281	1,646,279
固定負債		
社債	200,000	200,000
長期借入金	423,852	486,206
退職給付引当金	142,376	147,756
役員退職慰労引当金	61,998	38,299
その他	42,929	41,166
固定負債合計	871,157	913,429
負債合計	2,629,438	2,559,709

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	294,868	294,868
資本剰余金	195,080	195,080
利益剰余金	1,345,572	1,301,752
自己株式	△30,073	△30,073
株主資本合計	1,805,448	1,761,628
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△3,761	2,729
その他の包括利益累計額合計	△3,761	2,729
新株予約権	1,953	4,882
純資産合計	1,803,639	1,769,240
負債純資産合計	4,433,078	4,328,949

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	4,184,968	3,840,479
売上原価	3,449,344	3,206,794
売上総利益	735,624	633,684
販売費及び一般管理費		
報酬及び給料手当	380,211	350,366
賞与引当金繰入額	54,062	39,970
退職給付費用	11,751	11,358
役員退職慰労引当金繰入額	2,886	1,920
貸倒引当金繰入額	150	336
その他	269,083	255,162
販売費及び一般管理費合計	718,145	659,116
営業利益又は営業損失(△)	17,479	△25,431
営業外収益		
受取利息	800	694
受取配当金	2,489	2,135
投資不動産賃貸料	25,571	24,820
その他	9,411	8,439
営業外収益合計	38,272	36,090
営業外費用		
支払利息	8,901	7,950
不動産賃貸費用	11,837	10,985
その他	3,270	643
営業外費用合計	24,009	19,579
経常利益又は経常損失(△)	31,741	△8,919
特別利益		
貸倒引当金戻入額	17,027	—
保険解約益	—	40
賞与引当金戻入額	10,461	—
固定資産受贈益	42,807	—
その他	1,916	—
特別利益合計	72,212	40

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
特別損失		
固定資産売却損	—	4,288
保険解約損	1,718	1,379
投資有価証券評価損	4,422	4,623
その他	1,915	1,259
特別損失合計	8,056	11,551
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	95,897	△20,429
法人税、住民税及び事業税	11,384	4,523
法人税等調整額	47,808	△4,686
法人税等合計	59,192	△163
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	36,705	△20,266
四半期純利益又は四半期純損失(△)	36,705	△20,266
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	36,705	△20,266
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,780	6,490
その他の包括利益合計	△2,780	6,490
四半期包括利益	33,924	△13,775
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	33,924	△13,775
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。